

報道関係各位

2025年1月28日
株式会社クロス・マーケティング

スポーツ観戦をする人は60% 男性40～60代が高い 推し選手・感動シーンともに、大谷翔平選手が圧倒

—スポーツに関する調査（2024年）観戦編—

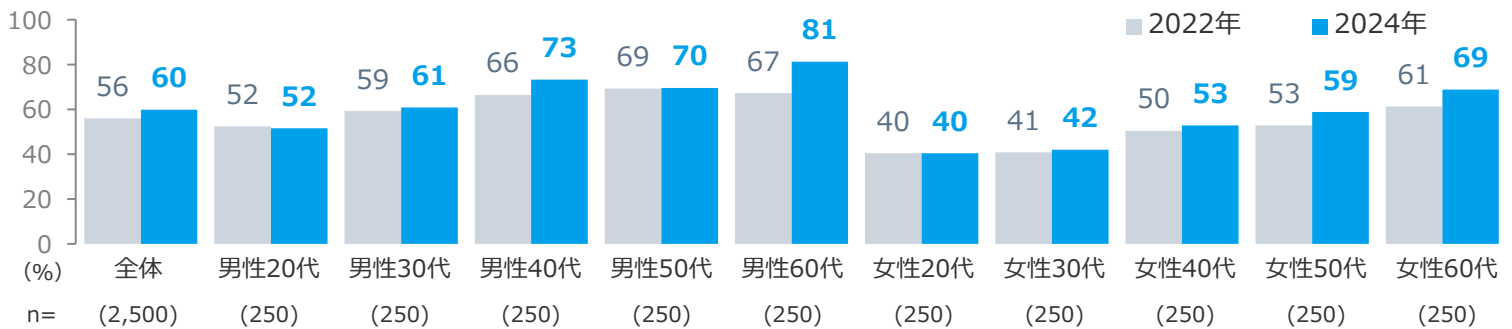
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2024年12月、全国47都道府県に在住する20～69歳の男女2,500人を対象に「スポーツに関する調査（2024年）」を実施しました。今回は、スポーツ観戦編として、観戦の有無、観戦したスポーツ、観戦スタイル、競技会場でのリアル観戦の楽しみ方、感動した経験・体験とそのシーン、推しチームと推し選手について分析をしました。

■ 調査結果（一部抜粋）

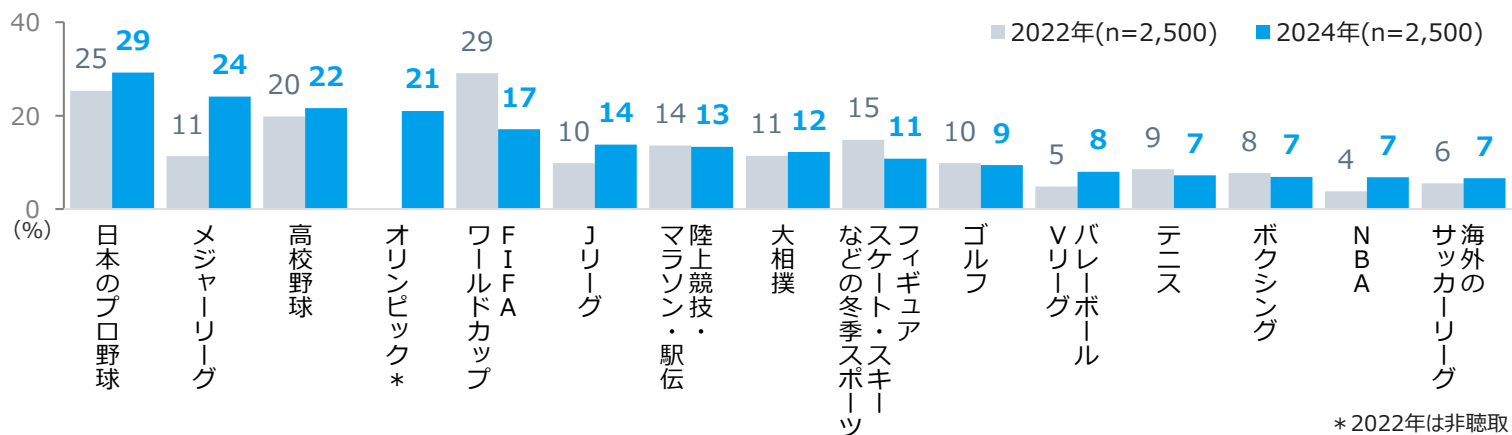
- ✓ **【スポーツ観戦経験】** 24種類のスポーツを呈示し、競技会場や地上波・ネット配信などによる観戦経験を聴取した。最近1～2年間のスポーツ観戦経験は60%であり、男性40～50代は70%台、男性60代は81%と高い。観戦率が低いのは女性20～30代の40%台、男女ともに年代が上がるほど観戦率は高まる傾向。2年前と比較し男性60代の観戦率は高まったが、それ以外は横ばいまたは微増。<図1> 観戦したスポーツは、「日本のプロ野球」「メジャーリーグ」「高校野球」「オリンピック」で20%台。特に、「メジャーリーグ」は2年前より2倍以上観戦率が伸びた。<図2>
- ✓ **【観戦スタイル】** 「地上波テレビ」での観戦は88%と突出して高く、「BSテレビ」35%、「YouTube」22%、「Amazonプライムビデオ」13%、「近隣の競技会場に行く」が10%と続く。テレビは年代が上がるほど高く、YouTubeなどネット配信、現地でのリアル観戦は年代が若いほど高まる結果であった。<図3> 競技会場でのリアル観戦者は、「スタジアムでの応援の一体感」「迫力やスピード感」を楽しむ人が60%台と多い。<図4>
- ✓ **【感動体験と推しチーム・選手】** スポーツを観戦し感動した経験のある人は56%と2年前と同様な結果。年齢を重ねるほど感動した経験は増え、60代は72%を占める。具体的には、大谷翔平の50-50達成やMLBでの活躍、WBC、高校野球、サッカーなどの感動したシーンが多くあがった。<図5> 推しチームは、地元である、子供のころから応援しているという理由から「阪神タイガース」「読売ジャイアンツ」「北海道日本ハムファイターズ」など、プロ野球球団が多くあがった。推し選手は、断トツで「大谷翔平」。ボクシング、フィギュアスケート、バレーボールなどアスリートの名もあげられた。<図6>

◆ 詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/20250128sports>

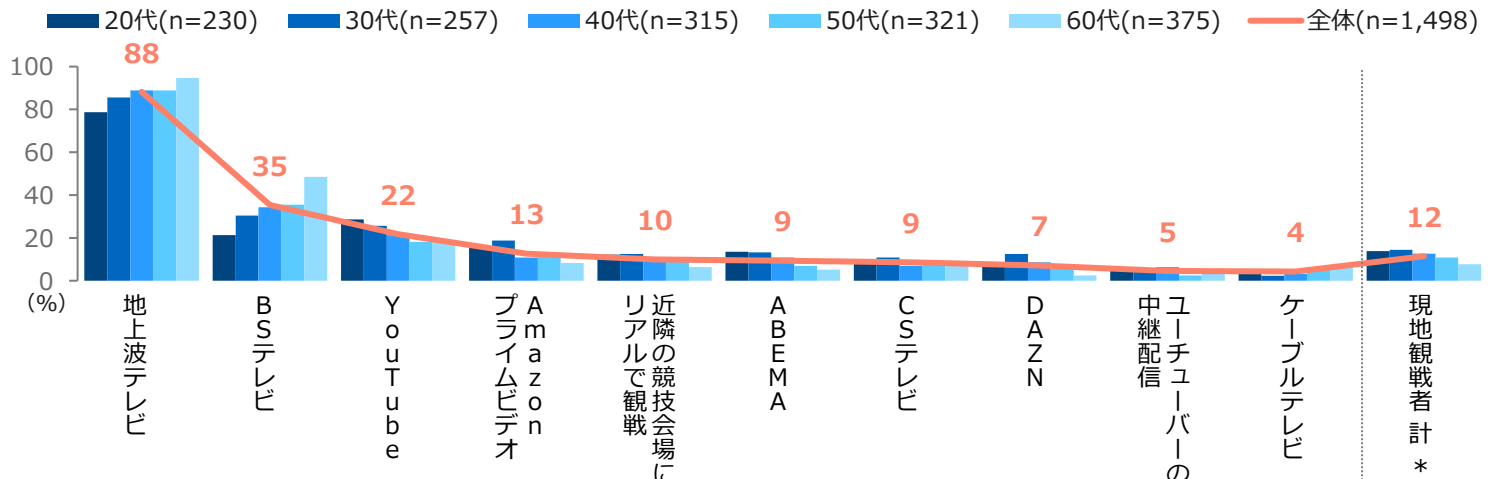
<図1> 最近1～2年間のスポーツ観戦をした経験（単一回答）



<図2> 最近1～2年間に観戦したスポーツ（複数回答）※上位15項目を抜粋

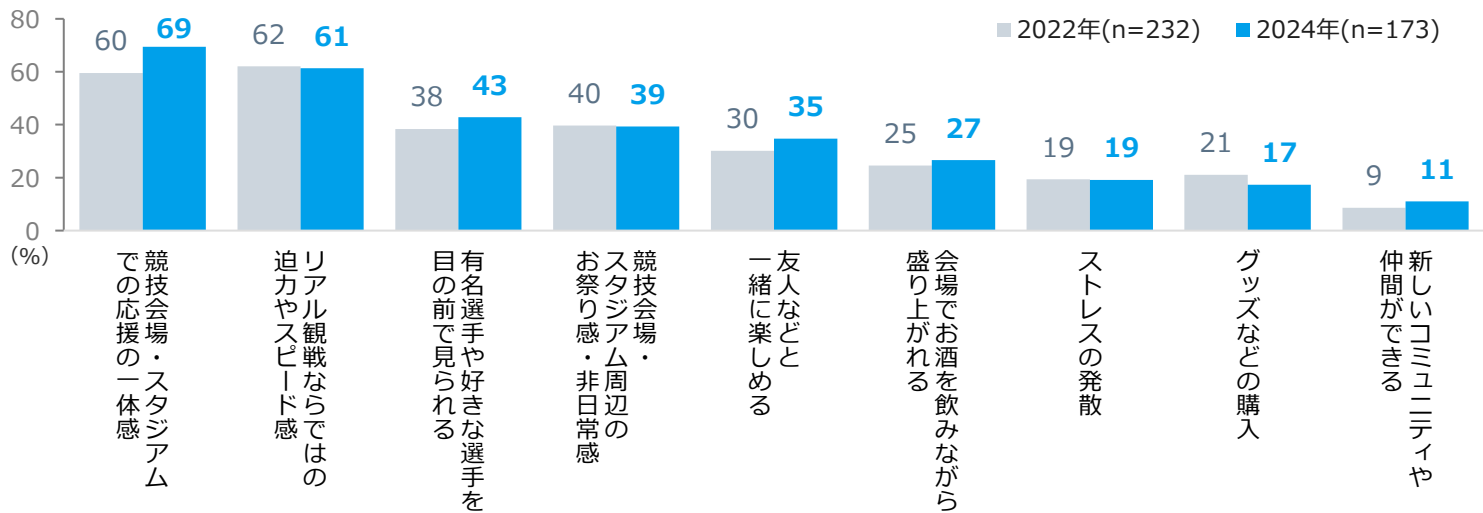


<図3> 最近1~2年間のスポーツ観戦スタイル (複数回答) ※ベース: 最近1~2年間にスポーツ観戦した人/上位10項目を抜粋

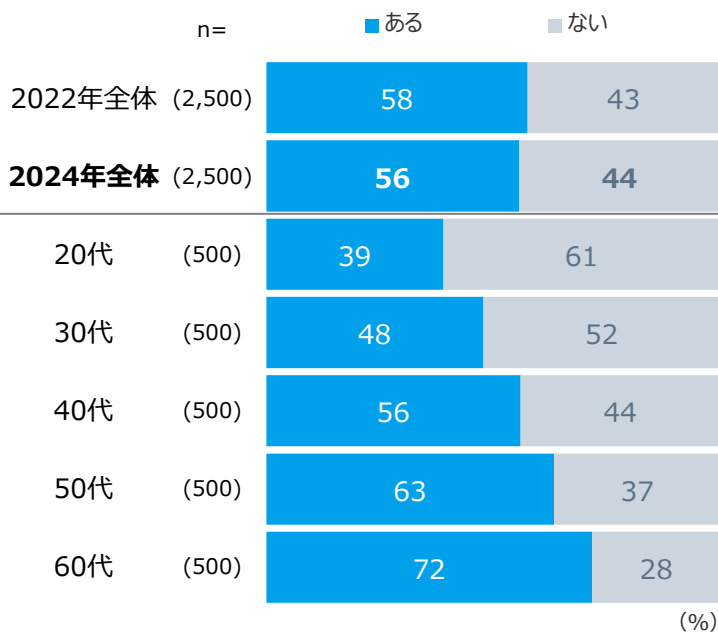


*「現地観戦者計」は、「近隣の競技会場に行き、リアルで観戦」「国内遠方の競技会場に遠征し、リアルで観戦」「海外の競技会場に遠征し、リアルで観戦」いずれか回答者

<図4> 競技会場でのリアル観戦ならではの楽しみ (複数回答) ※最近1~2年間に競技会場でスポーツ観戦した人



<図5> スポーツを見て感動した経験・体験の有無 (単一回答)



感動した具体的シーン ※感動した経験・体験のある人 (n=1,390) (自由回答一部抜粋)

- **大谷翔平 141件**
打撃と盗塁で50-50達成
MLBでの優勝シーン
ドジャースでのたくさんの活躍
- **WBC 120件**
2009年決勝の韓国戦 不振のイチローによる劇的決勝タイムリー
2023年準決勝のメキシコ戦 村上の劇的逆転サヨナラ打
2023年決勝のアメリカ戦 大谷とトラウトの対戦
- **サッカー 106件**
W杯カタール2022で、日本がドイツ、スペインの強豪を撃破
- **プロ野球 79件**
応援しているチームがリーグ優勝した瞬間
- **高校野球 62件**
選手たちの青春が詰まっていてとにかく感動
- **浅田真央 53件**
2022年ソチ五輪SP16位からのノーミスフリーの演技に感動して、嗚咽が出るくらい泣いた

<図6> 推しチーム・推し選手、推しの理由（自由回答一部抜粋）※上位5項目を抜粋 ※略称などは、まとめてカウント

推しチーム（応援するチーム）

- 1 **阪神タイガース 73件**
子供の頃から好き
地元だから
- 2 **読売ジャイアンツ 40件**
親がファンで子供の頃から見てきたから
とにかく強くてカッコいいから
- 3 **北海道日本ハムファイターズ 36件**
地元の球団だから
監督が好き
- 4 **中日ドラゴンズ 34件**
地元チームだから
昔からファンだから
- 5 **横浜DeNAベイスターズ 25件**
横浜のチームだから
地元愛が感じられるアットホームな雰囲気ของทีม

推し選手（応援するアスリート）

- 1 **大谷翔平 148件**
世界一のプレーヤーだから
日本を代表するスーパースターだから
- 2 **井上尚弥 7件**
練習をたくさんして強くなったことに勇気をもらえる
強さが他の選手と比較して別次元だから
- 3 **羽生結弦 6件**
美しい／華があるから
優雅なプレイ
- 3 **高橋藍 6件**
カッコいい
日本を背負っていくスター選手だから
- 5 **石川祐希 5件**
エースで、しっかり点を決めてくれるところ
優しい顔立ちから強烈なスパイクを打つなんてギャップありすぎ

■レポート項目一覧

属性設問（性別／年代／未既婚／居住地／子どもの有無／同居家族／職業／住居形態／自家用車保有有無／世帯年収／ポテンシャル・ニーズ・クラスター判別結果／最近1～2年間のスポーツ実践状況／体力の自信度／スポーツをする好意度）

調査結果サマリー

▼調査結果詳細

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> スポーツ観戦の好意度 | <input type="checkbox"/> スポーツを見て感動した経験・体験の有無 |
| <input type="checkbox"/> 最近1～2年間に観戦したスポーツ | <input type="checkbox"/> スポーツを見て感動した経験・体験（自由回答一部抜粋） |
| <input type="checkbox"/> 最近1～2年間のスポーツ観戦スタイル | <input type="checkbox"/> 応援する（推し）チーム・選手、推しの理由（自由回答一部抜粋） |
| <input type="checkbox"/> 競技会場でのリアル観戦ならではの楽しみ | <input type="checkbox"/> スポーツアスリートに期待すること |
| <input type="checkbox"/> 競技会場でのリアル観戦時に購入・消費するもの | ▼参考資料 |
| <input type="checkbox"/> スポーツ観戦によってどのような気持ちになるか | <input type="checkbox"/> ポテンシャル・ニーズ・クラスター(PNCL)について |

◆レポートのダウンロードはこちらから <https://www.cross-m.co.jp/report/20250128sports>

■調査概要

調査手法	: インターネットリサーチ	調査期間	: 2024年: 12月13日(金)
調査地域	: 全国47都道府県		: 2022年: 12月16日(金)～19日(月)
調査対象	: 20～69歳の男女	有効回答数	: 本調査2,500サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

◀引用・転載時のクレジット表記のお願い▶

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」